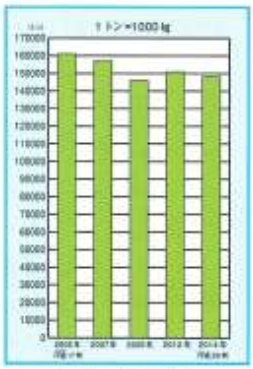
1　くらしとごみ



ごみ調べの結果





川口市のごみの量の変化
（2015年　川口市環境部調べ）

毎年たくさんのごみが出ているね。

家から出たごみは、集めた後どうなるのだろう。



学習問題　くらしの中のごみは、どのように処理されているのだろう。

ごみステーション



曜日や場所によって、集めるごみの種類がちがうね。

１台でどのくらいのごみを集められるのだろう。

ごみ収集車



川口市で１年間に集められるごみの量は１５万トンだよ。トラック２００台で毎日集めているんだ。



一般ごみの処理



資源ごみの処理



朝日環境センター





２４時間体制で毎日ごみを処理しているよ。











高温で処理することで有害物質を出さないようにしています。

昔のごみ処理



環境のことを考えて、処理の方法が変わってきたことが分かったよ。今では、空気をよごさないようにすることで、わたしたちの生活はよくなってきたんだね。

学習問題の結論

ごみは一般ごみと資源ごみに分別され、たくさんの機械や人の手で環境に気をつけて処理されている。ごみの処理の仕方は変わってきていて、今では伝染病や環境破壊がほとんどなくなり、わたしたちの生活もよくなった。

2　くらしと水



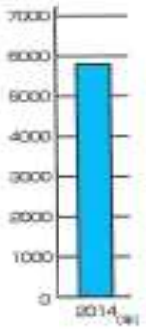
水道水はどうしてきれいなんだろう。

水道水と川の水比較



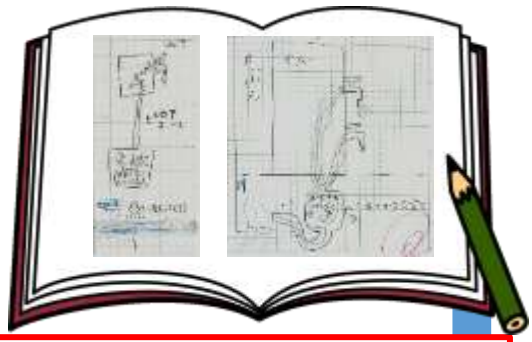


水はくらしに欠かせないものだね。



川口市の給水量

たくさんの水を使っているね。



学習問題　生活に欠かせない水は、どこでつくられ、どのように送られてくるのだろう。



川の水源は埼玉県外にあるんだね。





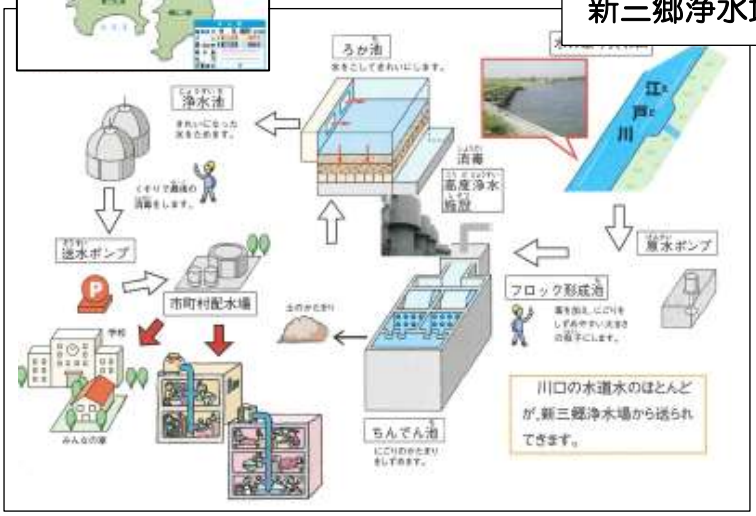


新三郷浄水場は埼玉県の施設なんだね。浄水場の役割を詳しく調べたよ。



新三郷浄水場







昔の井戸







学習問題の結論

わたしたちの生活に必要な水は、群馬県や栃木県を水源とし、利根川や江戸川を流れてきた水である。その水は新三郷浄水場でさまざまな機械や施設、働く人によってきれいにされ、水道管を通ってわたしたちのもとへと送られてくる。

これからの水利用

雨水を利用して災害時などに備える工夫をしているんだね。





